

無償資金協力（平成29年度）（国連開発計画（UNDP））

無償資金協力「ガイアナ及びドミニカ国における女性の災害管理能力強化計画（UNDP 連携）」に
おける参加型農業気象のワークショップ開催（ガイアナ共和国）

2018年11月8日

在トリニダード・トバゴ日本国大使館
経済・開発協力班

5日、無償資金協力「ガイアナ及びドミニカ国における女性の災害管理能力強化計画（UNDP 連携）」のワークショップがガイアナ共和国で開催されました。本事業は、自然災害に対する脆弱性を抱えるガイアナ及びドミニカ国に対し、女性の災害対応能力強化支援を行うことで、両国の災害対応能力強化をはかり、防災・環境対策に寄与する目的で、5.6億円の無償資金が国連開発計画（UNDP）に供与されたものです。

同ワークショップには、アンナイ村周辺の14農村からの代表者28人及び農業省関係者が参加しました。参加者は気象情報から農産物を最適条件で栽培するアプローチを学びました。在トリニダード・トバゴ日本国大使館金谷書記官は同ワークショップの冒頭挨拶で「日本は、開発における防災の主流化を主導しています。このプロジェクトによりコミュニティの人々の災害能力向上に貢献できることを嬉しく思います」と発言しました。

日本国政府は、今後ともカリブ各国との友好関係と相互理解を深化させ、小島嶼国特有の脆弱性の克服を図るため、防災・環境・エネルギー・廃棄物処理・水産分野に対する支援を実施していく考えです。



金谷書記官冒頭スピーチ。



内野UNDPジェンダー専門官によるワークショップ。

お問い合わせ

在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班

Tel: +(1-868)-628-5991 Ext. 222

E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp